

## フルオレセインアミン標識ヒアルロン酸ナトリウム (H2)

(平均分子量：120万～160万)

製品コード：FAHA-H2-1

容量：1mg

性状：黄色ないし橙色の非晶質性の塊又は粉末（凍結乾燥物）

ヒアルロン酸ナトリウムの由来：Streptococcus sp.

ヒアルロン酸ナトリウムの CAS 番号：9067-32-7

蛍光基：フルオレセインアミン

蛍光基の CAS 番号：3326-34-9

製品概要：ヒアルロン酸はグルクロン酸と N-アセチルグルコサミンから構成されるグリコサミノグリカンの一種で、関節液、皮膚、臍帯、硝子体などに多く含まれています。本品は Ogamo らの方法<sup>1)</sup>に従って、グルクロン酸のカルボキシル基にフルオレセインアミンを導入したものです。1バイアル当たり 1mg の FAHA の凍結乾燥物を含みます。平均分子量は 120 万～160 万で、励起波長は 485～500nm、蛍光波長は 510～525nm です。

分子量等の実測値は同封の Certification of Analysis をご覧下さい。

### 取扱上の注意：

- 1) バイアル内は減圧されています。開封時にご注意ください。
- 2) 吸湿性です。湿気を避けて-20℃以下で保存して下さい。
- 3) 溶解には時間がかかります。一定量の溶媒を加えた後、冷暗所で数時間以上放置し、十分に攪拌してからご使用されることをお勧めします。5mg/mL 以上の濃度とする場合は、高粘性溶液となるため、通常の試験管攪拌装置などで均一な溶液にすることは困難です。注射筒を用いて溶液を吸引し、連結管を用いてもう 1 本の注射筒と連結させ、注射筒のプランジャーを交互に押し、十分に混合することをお勧めします。
- 4) 溶解後は-20℃以下に保存してください。適量を小分けして、保存されることをお勧めします。
- 5) 取扱に際してはできるだけ光を避けて下さい。光により低分子化を招きません。強い光を避ければ、室温で操作可能です。
- 6) 蛍光強度は溶液の pH で変化し、酸性では蛍光が弱まります。蛍光強度を測定する際は溶液の pH に注意して下さい。
- 7) 本品は研究用試薬であり、医薬品その他の目的にはご使用になれません。

### 文献：

- 1) Ogamo, A., et al.: Carbohydr. Res., **105**, 69 (1982)